

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号  
特開2003-230178  
(P2003-230178A)

(43)公開日 平成15年 8 月15日 (2003. 8. 15)

(51)Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テグコード <sup>*</sup> (参考)
H 0 4 Q 7/38		C 0 6 F 13/00	5 2 0 A 5 K 0 6 7
G 0 6 F 13/00	5 2 0	H 0 4 M 11/00	3 0 2 5 K 1 0 1
H 0 4 M 11/00	3 0 2	H 0 4 B 7/26	1 0 9 M
		H 0 4 Q 7/04	D

審査請求 未請求 請求項の数19 O L (全 10 頁)

(21)出願番号	特願2002-24657(P2002-24657)	(71)出願人	000002185 ソニー株式会社 東京都品川区北品川 6 丁目 7 番35号
(22)出願日	平成14年 1 月31日 (2002. 1. 31)	(72)発明者	荒井 大輔 東京都品川区北品川 6 丁目 7 番35号ソニー株式会社内
		(74)代理人	100082740 弁理士 田辺 恵基 Fターム(参考) 5K067 AA34 BB04 BB21 EE02 EE10 FF02 FF28 FF31 GC01 HH22 HH23 5K101 KK02 LL12 MM07 NN12 NN21

(54)【発明の名称】 提供情報取得システム、提供情報送信装置、提供情報送信方法、提供情報送信プログラム格納媒体、提供情報送信プログラム、提供情報取得端末、提供情報取得方法、提供情報取得プログラム

(57)【要約】  
【課題】提供情報に対する取得処理の状況を容易に確認させ得るようにする。  
【解決手段】携帯電話機5が、任意の音楽データD1の取得を要求する取得要求データD2をコンテンツサーバ2へ送信して、コンテンツサーバ2から当該取得要求データD2に応じて送信される任意の音楽データD1を取得する際、その取得処理が終了した時点で取得処理結果を認識し、当該認識した取得処理結果に応じた所定の周期でバイブレータ20を駆動するようにしたことにより、携帯電話機5を衣服のポケットに入れる等して表示部14を視認することができないユーザに対し取得処理結果を確実に伝達することができる

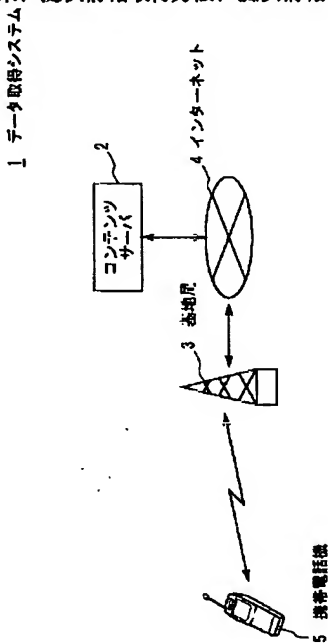


図1 データ取得システムの全体構成

(2) 003-230178 (P2003-230178A)

## 【特許請求の範囲】

【請求項1】提供情報を送信する提供情報送信装置と、当該提供情報送信装置から上記提供情報を取得する提供情報取得端末とから構築される提供情報取得システムにおいて、

上記提供情報送信装置は、  
上記提供情報取得端末から送信された取得要求信号を受信する信号受信手段と、  
上記取得要求信号に応じた上記提供情報を上記提供情報取得端末に送信する情報送信手段とを具え、  
上記提供情報取得端末は、  
上記提供情報の取得を要求する上記取得要求信号を上記提供情報送信装置に送信する信号送信手段と、  
上記提供情報送信装置から上記取得要求信号に応じて送信された上記提供情報を受信する情報受信手段と、  
上記受信した上記提供情報を記憶する記憶手段と、  
上記記憶手段に上記提供情報を記憶する取得処理の状況を認識する認識手段と、  
上記認識手段が上記取得処理の状況を認識した時点で当該認識した取得処理の状況をユーザに伝達する伝達手段とを具えることを特徴とする提供情報取得システム。

【請求項2】上記提供情報送信装置の上記情報送信手段は、  
上記取得要求に応じた上記提供情報と共に、伝達制御情報を上記提供情報取得端末に送信し、  
上記提供情報取得端末の上記情報受信手段は、  
上記提供情報送信装置から送信された上記提供情報及び上記伝達制御情報を受信し、  
上記提供情報取得端末の上記伝達手段は、  
上記伝達制御情報に基づいて上記ユーザに上記取得処理の状況を伝達することを特徴とする請求項1に記載の提供情報取得システム。

【請求項3】上記提供情報取得端末は、  
上記取得処理の状況に応じた伝達制御情報を生成する情報生成手段を具え、  
上記提供情報取得端末の上記伝達手段は、  
上記伝達制御情報に基づいて上記ユーザに上記取得処理の状況を伝達することを特徴とする請求項1に記載の提供情報取得システム。

【請求項4】所定の提供情報取得端末に提供情報を送信する提供情報送信装置において、  
上記提供情報の取得処理の状況を認識した時点で当該認識した取得処理の状況をユーザに伝達する上記提供情報取得端末から送信された取得要求信号を受信する信号受信手段と、

上記取得要求信号に応じた上記提供情報と、伝達制御情報とを上記提供情報取得端末に送信する情報送信手段とを具えることを特徴とする提供情報送信装置。

【請求項5】所定の提供情報取得端末に提供情報を送信する提供情報送信方法において、

上記提供情報の取得処理の状況を認識した時点で当該認識した取得処理の状況をユーザに伝達する上記提供情報取得端末から送信された取得要求信号を受信する信号受信ステップと、

上記取得要求信号に応じた上記提供情報と、伝達制御情報とを上記提供情報取得端末に送信する情報送信ステップとを具えることを特徴とする提供情報送信方法。

【請求項6】上記提供情報の取得処理の状況を認識した時点で当該認識した取得処理の状況をユーザに伝達する上記提供情報取得端末から送信された取得要求信号を受信する信号受信ステップと、

上記取得要求信号に応じた上記提供情報と、伝達制御情報とを上記提供情報取得端末に送信する情報送信ステップとを具えることを特徴とする提供情報送信プログラムを提供情報送信装置に実行させる提供情報送信プログラム格納媒体。

【請求項7】提供情報送信装置に対して、  
上記提供情報の取得処理の状況を認識した時点で当該認識した取得処理の状況をユーザに伝達する上記提供情報取得端末から送信された取得要求信号を受信する信号受信ステップと、  
上記取得要求信号に応じた上記提供情報と、伝達制御情報とを上記提供情報取得端末に送信する情報送信ステップとを実行させる提供情報送信プログラム。

【請求項8】所定の提供情報送信装置から所望の提供情報を取得する提供情報取得端末において、  
上記提供情報の取得を要求する取得要求信号を上記提供情報送信装置に送信する信号送信手段と、  
上記提供情報送信装置から上記取得要求信号に応じて送信された上記提供情報を受信する情報受信手段と、  
上記受信した上記提供情報を記憶する記憶手段と、  
上記記憶手段に上記提供情報を記憶する取得処理の状況を認識する認識手段と、  
上記認識手段が上記取得処理の状況を認識した時点で当該認識した取得処理の状況をユーザに伝達する伝達手段とを具えることを特徴とする提供情報取得端末。

【請求項9】上記情報受信手段は、  
上記提供情報送信装置から上記提供情報と共に送信された伝達制御情報を受信し、  
上記伝達手段は、  
上記伝達制御情報に基づいて上記ユーザに上記取得処理の状況を伝達することを特徴とする請求項8に記載の提供情報取得端末。

【請求項10】上記取得処理の状況に応じた伝達制御情報を生成する情報生成手段を具え、  
上記伝達手段は、  
上記伝達制御情報に基づいて上記ユーザに上記取得処理の状況を伝達することを特徴とする請求項8に記載の提供情報取得端末。

【請求項11】所定の提供情報送信装置から所望の提供

(3) 003-230178 (P2003-230178A)

情報を取得する提供情報取得方法において、  
上記提供情報の取得を要求する取得要求信号を上記提供情報送信装置に送信する信号送信ステップと、  
上記提供情報送信装置から上記取得要求信号に応じて送信された上記提供情報を受信する情報受信ステップと、  
上記受信した上記提供情報を記憶する記憶ステップと、  
上記提供情報を記憶する取得処理の状況を認識する認識ステップと、  
上記取得処理の状況を認識した時点で当該認識した取得処理の状況をユーザに伝達する伝達ステップとを具えることを特徴とする提供情報取得方法。

【請求項12】上記情報受信ステップは、  
上記提供情報送信装置から上記提供情報と共に送信された伝達制御情報を受信し、  
上記伝達ステップは、  
上記伝達制御情報に基づいて上記ユーザに上記取得処理の状況を伝達することを特徴とする請求項11に記載の提供情報取得方法。

【請求項13】上記取得処理の状況に応じた伝達制御情報を生成する情報生成ステップを具え、  
上記伝達ステップは、  
上記伝達制御情報に基づいて上記ユーザに上記取得処理の状況を伝達することを特徴とする請求項11に記載の提供情報取得方法。

【請求項14】提供情報の取得を要求する取得要求信号を提供情報送信装置に送信する信号送信ステップと、  
上記提供情報送信装置から上記取得要求信号に応じて送信された上記提供情報を受信する情報受信ステップと、  
上記受信した上記提供情報を記憶する記憶ステップと、  
上記提供情報を記憶する取得処理の状況を認識する認識ステップと、  
上記取得処理の状況を認識した時点で当該認識した取得処理の状況をユーザに伝達する伝達ステップとを具えることを特徴とする提供情報取得プログラムを提供情報取得端末に実行させる提供情報取得プログラム格納媒体。

【請求項15】上記情報受信ステップは、  
上記提供情報送信装置から上記提供情報と共に送信された伝達制御情報を受信し、  
上記伝達ステップは、  
上記伝達制御情報に基づいて上記ユーザに上記取得処理の状況を伝達することを特徴とする請求項14に記載の提供情報取得プログラム格納媒体。

【請求項16】上記取得処理の状況に応じた伝達制御情報を生成する情報生成ステップを具え、  
上記伝達ステップは、  
上記伝達制御情報に基づいて上記ユーザに上記取得処理の状況を伝達することを特徴とする請求項14に記載の提供情報取得プログラム格納媒体。

【請求項17】提供情報取得端末に対して、  
提供情報の取得を要求する取得要求信号を提供情報送信

装置に送信する信号送信ステップと、  
上記提供情報送信装置から上記取得要求信号に応じて送信された上記提供情報を受信する情報受信ステップと、  
上記受信した上記提供情報を記憶する記憶ステップと、  
上記提供情報を記憶する取得処理の状況を認識する認識ステップと、  
上記取得処理の状況を認識した時点で当該認識した取得処理の状況をユーザに伝達する伝達ステップとを実行させるための提供情報取得プログラム。

【請求項18】上記情報受信ステップは、  
上記提供情報送信装置から上記提供情報と共に送信された伝達制御情報を受信し、  
上記伝達ステップは、  
上記伝達制御情報に基づいて上記ユーザに上記取得処理の状況を伝達することを特徴とする請求項17に記載の提供情報取得プログラム。

【請求項19】上記取得処理の状況に応じた伝達制御情報を生成する情報生成ステップを具え、  
上記伝達ステップは、  
上記伝達制御情報に基づいて上記ユーザに上記取得処理の状況を伝達することを特徴とする請求項17に記載の提供情報取得プログラム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は提供情報取得システム、提供情報送信装置、提供情報送信方法、提供情報送信プログラム格納媒体、提供情報送信プログラム、提供情報取得端末、提供情報取得方法、提供情報取得プログラム格納媒体及び提供情報取得プログラムに関し、例えば携帯電話機が、基地局を介してインターネット上のコンテンツサーバから所望の音楽データを取得する、データ取得システムに適用して好適なものである。

【0002】

【従来の技術】従来、データ取得システムにおいては、携帯電話機による音楽データの取得処理時、当該携帯電話機の表示部に所定のメッセージ等を表示して、音楽データの取得処理の終了を確認させていた。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】ところがかかるデータ取得システムにおいては、例えば音楽データの取得処理中の携帯電話機を衣服のポケットに入れている場合、当該携帯電話機をポケットから取り出して見なければ、その取得処理の終了を確認することができないという問題があった。

【0004】本発明は以上の点を考慮してなされたもので、提供情報に対する取得処理の状況を容易に確認させる提供情報取得システム、提供情報送信装置、提供情報送信方法、提供情報送信プログラム格納媒体、提供情報送信プログラム、提供情報取得端末、提供情報取得方法、提供情報取得プログラム格納媒体及び提供情報取得

(4) 003-230178 (P2003-230178A)

プログラムを提案しようとするものである。

【0005】

【課題を解決するための手段】かかる課題を解決するために本発明においては、提供情報取得端末において、信号送信手段が提供情報の取得を要求する取得要求信号を提供情報送信装置に送信し、この結果、提供情報送信装置から取得要求信号に応じて送信された提供情報を情報受信手段で受信して記憶手段に記憶し、認識手段がその記憶手段に提供情報を記憶する取得処理の状況を認識した時点で、伝達手段が認識手段の認識した取得処理の状況をユーザに伝達するようにした。

【0006】従って、提供情報取得端末のユーザに取得処理の状況を確認するための動作をなんら行わせることなく、提供情報の取得処理の状況を確実に伝達することができる。

【0007】

【発明の実施の形態】以下図面について、本発明の一実施の形態を詳述する。

【0008】図1において、1は全体として本発明を適用したデータ取得システムを示し、各種音楽データD1を保持するコンテンツサーバ2と、基地局3とがインターネット4を介して接続されていると共に、当該基地局3に携帯電話機5を無線接続させ得るようになされている。

【0009】この場合、携帯電話機5は、取得を希望する音楽データD1のタイトルと、当該音楽データD1の取得処理の開始日時とが取得予約情報として入力されることによって、音楽データD1の取得処理を事前に予約させ得るようになされている。

【0010】そして携帯電話機5は、音楽データD1の取得が予約された状態で、取得予約情報で指定された取得処理の開始日時になると、当該取得予約情報に応じた取得要求データD2を基地局3及びインターネット4を順次介してコンテンツサーバ2へ送信する。

【0011】コンテンツサーバ2は、携帯電話機5から送信された取得要求データD2を受信すると、各種音楽データD1のうち、取得要求データD2で指定された音楽データD1を、インターネット4及び基地局3を順次介して携帯電話機5へ送信する。

【0012】このようにしてデータ取得システム1においては、コンテンツサーバ2から所望の音楽データD1を、携帯電話機5に取得することができる。

【0013】かかる構成に加えて、このデータ取得システム1の場合、携帯電話機5は、音楽データD1の取得処理が終了した時点で、当該携帯電話機5自体を振動させることにより、その取得処理の終了を伝達し得るようになされている。

【0014】實際上、図2に示すようにコンテンツサーバ2は、コンテンツサーバ2全体を統括的に制御するCPU (Central Processing Unit) 6にバスBUSを介

して、予め基本プログラム及びデータ送信プログラム等の各種プログラムが格納されたROM (Read Only Memory) 7、RAM (Random Access Memory) 8、予め各種音楽データD1と当該音楽データD1のタイトルとを対応付けて保持するハードディスクドライブ9及びネットワークインターフェース10が接続されて構成されている。

【0015】CPU6は、ROM7からデータ送信プログラムを適宜読み出してRAM8に展開し、展開したデータ送信プログラムに基づいて各回路ブロックを制御して音楽データD1の送信処理を実行する。

【0016】すなわちCPU6は、音楽データD1の送信処理時、データ送信プログラムに従って、図3に示すデータ送信処理手順RT1に開始ステップから入って、続くステップSP1に移る。

【0017】ステップSP1においてCPU6は、携帯電話機5から送信される取得要求データD2を待ち受け、当該取得要求データD2をネットワークインターフェース10で受信してバスBUSを介して取り込むと、ステップSP2に移る。

【0018】ステップSP2においてCPU6は、取得要求データD2で指定されている音楽データD1のタイトルに基づいてハードディスクドライブ9のハードディスク内を検索し、当該ハードディスクからその指定されているタイトルの音楽データD1を読み出して、ステップSP3に移る。

【0019】ステップSP3においてCPU6は、ハードディスクから読み出した音楽データD1をネットワークインターフェース10からインターネット4を介して基地局3に送信し、かかる音楽データD2を基地局3へ全て送信した場合や、例えばコンテンツサーバ2と基地局3との間に介在する通信経路が混雑している等の理由により所定の期間送信を行わなかった場合、続く終了ステップに移ってデータ送信処理手順RT1を終了する。

【0020】因みに携帯電話機5は、コンテンツサーバ2から送信された音楽データD1を全て受信し得なかった場合、取得要求データD2を送信して音楽データD1の取得を再度試みる。このときCPU6は、上述のデータ送信処理手順RT1を開始ステップから再度実行するようになされている。

【0021】一方、図4に示すように携帯電話機5は、当該携帯電話機5全体を統括的に制御するCPU11に、予め基本プログラム及びデータ取得プログラム等の各種プログラムが格納されているROM12、RAM13、液晶ディスプレイ等となる表示部14、複数種類の操作キー等からなる入力部15、マイクロホン16、スピーカ17、通信処理部18及びバイブレータ制御部19が接続されている。

【0022】CPU11は、ROM12からデータ取得プログラムを適宜読み出してRAM13に展開し、展開

(5) 003-230178 (P2003-230178A)

したデータ取得プログラムに基づいて各回路ブロックを制御して音楽データD1の取得処理を実行する。

【0023】すなわちCPU11は、音楽データD1の取得処理時、データ取得プログラムに従って、図5に示すデータ取得処理手順RT2に開始ステップから入って、続くステップSP10に移る。

【0024】ステップSP10においてCPU11は、入力部15を介して所望の音楽データD1のタイトル及び当該音楽データD1の取得処理の開始日時が入力されると、これら入力されたタイトル及び開始日時を取得予約情報としてRAM13に格納し、ステップSP11に移る。

【0025】ステップSP11においてCPU11は、当該CPU11の内部に設けられたRTC (Real Time Clock) 回路で計時している現在日時が、取得予約情報で指定されている取得処理の開始日時となるのを待ち受け、当該計時している現在日時が取得処理の開始日時になると、ステップSP12に移る。

【0026】ステップSP12においてCPU11は、RAM13に格納している取得予約情報に基づいて、所望の音楽データD1のタイトルを指定する取得要求データD2を生成して通信処理部18に送出すると共に、当該通信処理部18においてその取得要求データD2に所定の送信処理を施し、得られた要求送信信号S1をアンテナ素子21を介して基地局3に送信して、ステップSP13に移る。

【0027】因みに、基地局3は、このとき携帯電話機5から受信した要求送信信号S1に所定の受信処理を施し、得られた取得要求データD2を、インターネット4を介してコンテンツサーバ2に送信する。

【0028】ステップSP13においてCPU11は、要求送信信号S1を送信した結果、コンテンツサーバ2からインターネット4及び基地局3を順次介して所望の音楽データD1に応じた音楽送信信号S2が送信されると、当該送信された音楽送信信号S2を受信信号としてアンテナ素子21で受信して通信処理部18に取り込み、当該通信処理部18においてその受信信号に所定の受信処理を施すことにより、得られた音楽データD1をRAM13に記憶して、ステップSP14に移る。

【0029】ステップSP14においてCPU11は、RAM13に記憶した音楽データD1のデータ量を検出し、当該検出したデータ量を、その音楽データD1のヘッダ部分に予め格納されている当該音楽データD1の本来のデータ量と比較することにより、音楽データD1を全てRAM13に記憶したか否かを判断する。

【0030】このステップSP14において肯定結果が得られると、このことはコンテンツサーバ2から送信された音楽データD1を全て取得したことを意味し、このときCPU11は、次のステップSP15に移る。

【0031】ステップSP15においてCPU11は、

音楽データD1を全て取得したことを表す第1の制御データD5を生成して、これをバイプレータ制御部19に送出し、当該バイプレータ制御部19において、その第1の制御データD5に基づく所定の第1の周期でバイプレータ20を駆動することにより、携帯電話機5自体をその第1の周期で振動させて、続く終了ステップに移りデータ取得処理手順RT2を終了する。

【0032】これに対してステップSP14において否定結果が得られると、このことはコンテンツサーバ2と携帯電話機5との間に介在する通信経路が混雑する等して、音楽データD1を途中までしか取得できなかったことを意味し、このときCPU11はステップSP16に移る。

【0033】ステップSP16においてCPU11は、コンテンツサーバ2に対して予め設定された所定回数まで音楽データD1の再送を要求したか否かを判断する。

【0034】このステップSP16において否定結果が得られると、このことはコンテンツサーバ2に再び取得要求データD2を送信することによって、音楽データD1を全て取得し得る可能性があることを意味し、このときCPU11は、上述のステップSP12に戻り、コンテンツサーバ2に対して再び取得要求データD2を送信する。

【0035】これに対してステップSP16において肯定結果が得られると、このことはコンテンツサーバ2に対して所定回数まで音楽データD1の再送を要求したが、未だその音楽データD1を全て取得できていないため、引き続き再送を要求しても当該音楽データD1を全て取得し得る可能性が著しく低いことを意味し、このときCPU11はステップSP17に移る。

【0036】ステップSP17においてCPU11は、音楽データD1を途中までしか取得できなかったことを表す第2の制御データD6を生成して、これをバイプレータ制御部19に送出し、当該バイプレータ制御部19において、その第2の制御データD6に基づく所定の第2の周期でバイプレータ20を駆動することにより、携帯電話機5自体をその第2の周期で振動させて、続く終了ステップに移りデータ取得処理手順RT2を終了する。

【0037】このようにしてCPU11は、取得を要求した音楽データD1を全て取得して当該音楽データD1の取得処理が正常に終了したときには、携帯電話機5を第1の周期で振動させてその旨を伝達し得ると共に、その音楽データD1を途中までしか取得できずに取得処理が異常終了したときには、携帯電話機5を正常終了時とは異なる第2の周期で振動させて、その旨も伝達し得るようになされている。

【0038】なお、この実施の形態の場合、CPU11は、通常の電話としての機能を実現する通話モード時、入力部15を介して通話相手の電話番号や発呼要求等か

(6) 003-230178 (P2003-230178A)

らなる通話指示命令が与えられると、当該通話指示命令に基づき最寄りの基地局3を介して通話相手の電話機（図示せず）との通話状態を確保する。

【0039】この状態でCPU11は、マイクロホン16を介してユーザの音声を集音し、得られた音声データを通信処理部18に送出すると共に、当該通信処理部18においてその音声データに所定の送信処理を施し、得られた音声送信信号をアンテナ素子21を介して基地局3へ送信する。

【0040】またCPU11は、この際、通話相手の電話機から基地局3を介して送信される音声受信信号をアンテナ素子21で受信して通信処理部18に取り込むと共に、当該通信処理部18においてその音声受信信号に所定の受信処理を施し、得られた音声データをスピーカ17に送出することにより、当該スピーカ17からその音声データに基づく通話相手の音声を放音させ、かくして、通話相手との通話を成立させることができる。

【0041】因みにCPU11は、音楽データD1の再生時、入力部15を介して与えられる所定の再生命令に応じて、RAM13に格納している音楽データD1を読み出して、当該音楽データD1に基づく音楽をスピーカ17及び携帯電話機5に接続されたイヤホン（図示せず）等から放音させるようになされている。

【0042】さらにCPU11は、入力部15を介して与えられる所定のホームページ表示命令に応じて、当該ホームページ表示命令において指定された画像や文字情報等によって構成されているホームページ情報をインターネット5に接続されているWWW（World Wide Web）サーバ（図示せず）等から取得してRAM13へ記憶し、当該記憶したホームページ情報に基づくホームページを携帯電話機5の表示部14に表示し得るようになされている。

【0043】以上の構成において携帯電話機5は、音楽データD1の取得処理時、入力部15を介して入力された取得予約情報で指定されている取得処理の開始日時になると、当該取得予約情報に応じた取得要求データD2を生成してコンテンツサーバ2に送信し、この結果、コンテンツサーバ2から当該取得要求データD2に応じて送信される音楽データD1を受信すると、当該受信した音楽データD1をRAM13に記憶する。

【0044】そしてこの携帯電話機5は、取得処理が終了した時点で、取得処理が正常終了したか又は異常終了したかの取得処理結果を認識して、当該認識した取得処理結果に応じた所定の周期でバイブレータ20を駆動することにより、衣服のポケット等に入れられて表示部14を視認させることができない場合でも、携帯電話機5自体の振動によって、取得処理が正常終了したか又は異常終了したかの取得処理結果を確実に伝達することができる。

【0045】またこの携帯電話機5は、取得処理の事前

予約によって取得処理を開始する日時を選定し得るようになされているため、取得処理を開始する日時が、例えば深夜に選定されれば、コンテンツサーバ2と携帯電話機5との間に介在する通信経路の混雑時を避けて音楽データD1を効率的に取得することができる。

【0046】以上の構成によれば、携帯電話機5が、任意の音楽データD1の取得を要求する取得要求データD2をコンテンツサーバ2へ送信して、コンテンツサーバ2から当該取得要求データD2に応じて送信される任意の音楽データD1を取得する際、その取得処理が終了した時点で取得処理結果を認識し、当該認識した取得処理結果に応じた所定の周期でバイブレータ20を駆動することにより、携帯電話機5を衣服のポケットに入れる等して表示部14を視認することができないユーザに対し取得処理結果を確実に伝達することができ、かくして音楽データD1の取得処理結果を容易に確認させ得るデータ取得システムを実現することができる。

【0047】なお上述の実施の形態においては、携帯電話機5において、予めユーザが予約によって指定した取得処理の開始日時になると、音楽データD1の取得処理を開始するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、携帯電話機5において、ユーザが音楽データD1の取得処理の開始操作を実行した時点に当該音楽データD1の取得処理を開始するようにしても良く、この場合にも上述した実施の形態と同様の効果を得ることができる。

【0048】また上述の実施の形態においては、携帯電話機5において、取得処理が終了すると、データ取得プログラムに従って第1及び第2の制御データD5及びD6を生成するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、コンテンツサーバ2から音楽データD1と共に第1及び第2の制御データD5及びD6を送信し、携帯電話機5がその第1及び第2の制御データD5及びD6に基づいてバイブレータを駆動するようにしても良く、この場合にも上述した実施の形態と同様の効果を得ることができる。

【0049】さらに上述の実施の形態においては、取得処理の終了を認識した時点に当該認識した取得処理の終了をユーザに伝達するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、取得処理の進行状況を逐次認識し、その認識した時点に順次取得処理の進行状況をユーザに伝達しても良い。このようにすれば、ユーザに取得処理が開始されたことや、取得処理が進行していること等を逐次伝達することができる。

【0050】さらに上述の実施の形態においては、コンテンツサーバ2のROM7にデータ送信プログラムを予め格納すると共に、携帯電話機5のROM12にデータ取得プログラムを予め格納するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、パーソナルコンピュータ等からコンテンツサーバ2にデータ送信プログラム

(7) 003-230178 (P 2003-230178A)

をダウンロードしたり、当該データ送信プログラムの格納された例えばCD-ROM (Compact Disk Read Only Memory)、DVD (Digital Video Disk) 等のパッケージメディアでなるプログラム格納媒体を再生してコンテンツサーバ2にインストールしても良いし、携帯電話機5にデータ取得プログラムの格納された例えばCD-ROM、DVD-ROM等のパッケージメディアでなるプログラム格納媒体を再生して携帯電話機5にインストールしても良い。

【0051】またデータ送信プログラム及びデータ取得プログラムが一時的若しくは永続的に格納される半導体メモリや光磁気ディスク等のプログラム格納媒体を再生して当該データ送信プログラム及びデータ取得プログラムをコンテンツサーバ2及び携帯電話機5にインストールしても良く、さらに携帯電話機5に半導体メモリのスロットを設け、当該スロットにデータ取得プログラムが一時的若しくは永続的に格納された半導体メモリを装填してインストールしても良い。

【0052】そして、これらのプログラム格納媒体にデータ送信プログラム及びデータ取得プログラムを格納する手段としては、ローカルエリアネットワーク、ディジタル衛星放送等の有線及び無線通信媒体を利用しても良く、ルータやモデム等の各種通信インターフェースを介在させるようにしても良い。

【0053】さらに上述の実施の形態においては、本発明による情報取得システムを図1～図5について上述したデータ取得システム1に適用するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、携帯電話機5を基地局3を介さずに直接コンテンツサーバ2に接続し得るデータ取得システム等のように、この他種々の構成の提供情報取得システムに広く適用することができる。

【0054】さらに上述の実施の形態においては、本発明による提供情報送信装置を図2及び図3について上述したコンテンツサーバ2に適用するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、取得要求に応じた提供情報を送信することができれば、デスクトップ型のパーソナルコンピュータやノート型のパーソナルコンピュータ等のように、この他種々の提供情報送信装置に広く適用することができる。

【0055】さらに上述の実施の形態においては、本発明による提供情報取得端末を図4及び図5について上述した携帯電話機5に適用するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、提供情報送信装置に提供情報の取得要求信号を送信すると共に、その結果、提供情報送信装置から送信される提供情報を取得することができれば、PDA (Personal Digital Assistance) 等やノート型のパーソナルコンピュータ等のように、この他種々の提供情報取得端末に広く適用することができる。

【0056】さらに上述の実施の形態においては、提供

情報送信装置から送信される提供情報として、音楽データD1を適用するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、動画像データ、静止画像データ、テキストデータ、ゲームプログラム及びウェブページ等のように、この他種々の提供情報を広く適用することができる。

【0057】さらに上述の実施の形態においては、提供情報取得端末から送信された取得要求信号を受信する信号受信手段として、図2について上述したインターネットに接続可能なネットワークインターフェース10を適用するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、提供情報取得端末から送信された取得要求信号を受信することができれば、当該提供情報送信装置と提供情報取得端末との間に介在する通信経路の種類に応じたアンテナ及び通信処理部等のように、この他種々の信号受信手段を広く適用することができる。

【0058】さらに上述の実施の形態においては、取得要求信号に応じた提供情報を提供情報取得端末に送信する情報送信手段として、図2について上述したインターネットに接続可能なネットワークインターフェース10を適用するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、取得要求信号に応じた提供情報を提供情報取得端末に送信することができれば、当該提供情報送信装置と提供情報取得端末との間に介在する通信経路の種類に応じたアンテナ及び通信処理部等のように、この他種々の情報送信手段を広く適用することができる。

【0059】さらに上述の実施の形態においては、提供情報の取得を要求する取得要求信号を提供情報送信装置に送信する信号送信手段として、図4について上述したアンテナ21及び通信処理部18を適用するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、提供情報の取得を要求する取得要求信号を提供情報送信装置に送信することができれば、当該提供情報送信装置と提供情報取得端末との間に介在する通信経路の種類に応じたネットワークインターフェース等のように、この他種々の信号送信手段を広く適用することができる。

【0060】さらに上述の実施の形態においては、提供情報送信装置から取得要求信号に応じて送信された提供情報を受信する情報受信手段として、図4について上述したアンテナ21及び通信処理部18を適用するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、提供情報送信装置から取得要求信号に応じて送信された提供情報を受信することができれば、当該提供情報送信装置と提供情報取得端末との間に介在する通信経路の種類に応じたネットワークインターフェース等のように、この他種々の情報受信手段を広く適用することができる。

【0061】さらに上述の実施の形態においては、受信した提供情報を記憶する記憶手段として、図4について上述したRAM13を適用するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、受信した提供情報を

(8) 003-230178 (P2003-230178A)

記憶することができれば、提供情報取得端末に着脱自在に設けられた半導体メモリや、当該提供情報取得端末に設けられた光ディスク等のように、この他種々の記憶手段を広く適用することができる。

【0062】さらに上述の実施の形態においては、記憶手段に提供情報を記憶する取得処理の状況を確認する認識手段として、図4について上述したCPU11を適用するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、記憶手段に提供情報を記憶する取得処理の状況を確認することができれば、マイクロプロセッサ等のように、この他種々の認識手段を広く適用することができる。

【0063】さらに上述の実施の形態においては、認識手段が取得処理の状況を確認した時点で当該認識した取得処理の状況をユーザに伝達する伝達手段として、図4について上述したバイプレータ制御部19及びバイプレータ20を適用するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、認識手段が取得処理の状況を確認した時点で当該認識した取得処理の状況をユーザに伝達することができれば、スピーカや光源等の単体又はこれらとバイプレータ制御部19及びバイプレータ20との組み合わせ等のように、この他種々の伝達手段を広く適用することができる。因みに複数種類の伝達手段を組み合わせる場合には、その組み合わせを任意に選定させても良い。

【0064】さらに上述の実施の形態においては、取得処理の状況に応じた伝達制御情報を生成する情報生成手段として、図4について上述したCPU11を適用するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、取得処理の状況に応じた伝達制御情報を生成することができれば、マイクロプロセッサ等のように、この他種々の情報生成手段を広く適用することができる。

【0065】

【発明の効果】上述のように本発明によれば、提供情報取得端末において、信号送信手段が提供情報の取得を要求する取得要求信号を提供情報送信装置に送信し、この結果、提供情報送信装置から取得要求信号に応じて送信された提供情報を情報受信手段で受信して記憶手段に記憶し、認識手段がその記憶手段に提供情報を記憶する取得処理の状況を確認した時点で、伝達手段が認識手段の認識した取得処理の状況をユーザに伝達するようにしたことにより、提供情報取得端末のユーザに取得処理の状況を確認するための動作をなんら行わせることなく、提供情報の取得処理の状況を実に伝達することができ、かくして提供情報に対する取得処理の状況を容易に確認させることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明によるデータ取得システムの全体構成の一実施の形態を示す略線図である。

【図2】コンテンツサーバの回路構成を示すブロック図である。

【図3】データ送信処理手順を示すフローチャートである。

【図4】携帯電話機の回路構成を示すブロック図である。

【図5】データ取得処理手順を示すフローチャートである。

【符号の説明】

1……データ取得システム、2……コンテンツサーバ、5……携帯電話機、10……ネットワークインターフェース、11……CPU、12……ROM、13……RAM、18……通信処理部、19……バイプレータ制御部、20……バイプレータ、21……アンテナ、RT1……データ送信処理手順、RT2……データ取得処理手順。

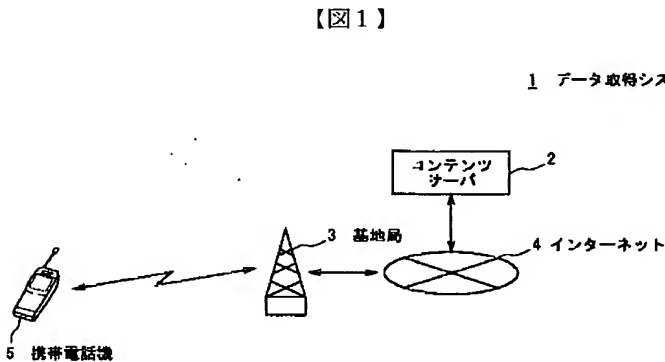


図1 データ取得システムの全体構成

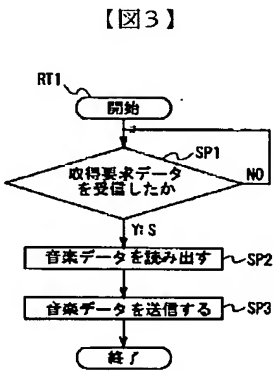


図3 データ送信処理手順

!(9) 003-230178 (P2003-230178A)

【図2】

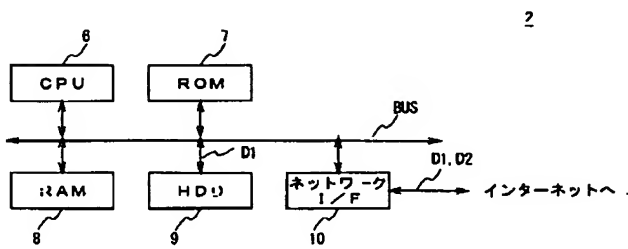


図2 コンテンツサーバの回路構成

【図4】

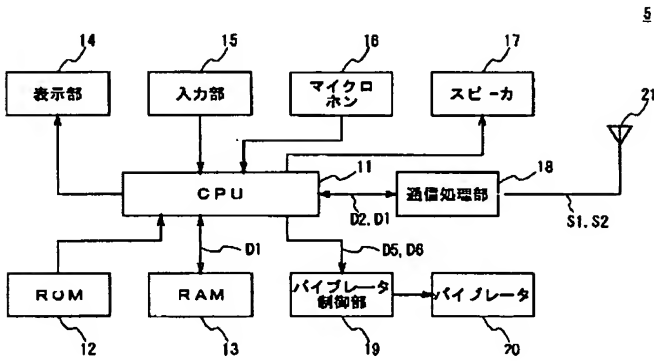


図4 携帯電話機の回路構成

( 0 ) 03-230178 ( P2003-230178A )

【 図 5 】

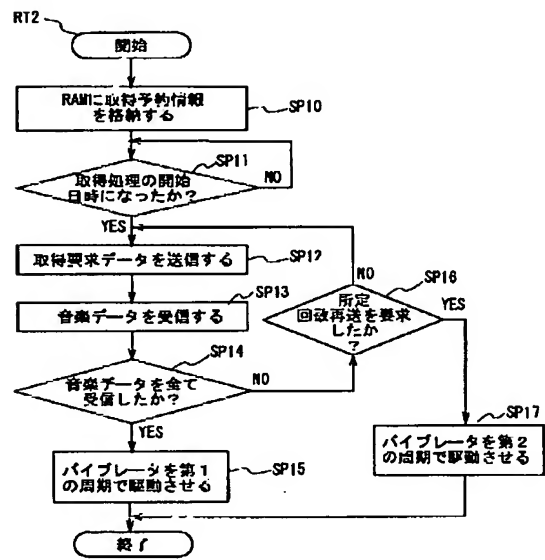


図 5 データ取得処理手順

フロントページの続き

【発明の名称】

提供情報取得システム、提供情報送信装置、提供情報送信方法、提供情報送信プログラム格納媒体、提供情報送信プログラム、提供情報取得端末、提供情報取得方法、提供情報取得プログラム格納媒体及び提供情報取得プログラム